

## 株式会社さじ式拾壹 経営状況報告書

### 1. 法人の概要

- |               |   |
|---------------|---|
| (1) 名 称       | 株式会社さじ式拾壹   |
| (2) 目的        | 過疎化に伴い、農林業をはじめ地場地域産業の従事者の高齢化および、後継者不足が顕在化し、農林地の荒廃、離農などの農林業の衰退傾向が続いている佐治村(現:鳥取市佐治町)で、地域住民の生活を守り、地域産業の振興を具体的なものとするため、行政や地元企業をはじめ多くの方の出資のもと設立。 |
| (3) 設 立 年 月 日 | 平成7年1月30日   |
| (5) 資 本 金     | 金30,000,000円<br>(うち鳥取市出資金16,500,000円)   |
| (6) 役 員       | 取 締 役 8名<br>監 査 役 2名<br>代表取締役 茂 上 正 道   |
| (7) 事 務 所     | 鳥取市佐治町加瀬木2519番地3  |

## 2. 令和5年度経営概要

### 1. 概要報告

株主と地域住民の期待と信頼に応える為、各事業が計画達成へ努めてまいりました。

令和5年5月より新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことに伴い、経済活動や人の動きがコロナ禍前の状況に戻りつつあるなか、8月の台風7号直撃により、たんぼり荘は休業、壊滅した農地も多く作業量減となり、厳しい1年になりました。そのような中、コスモスの館管理運営業務、災害復旧現場受託をはじめ、経費削減に努め、利益を確保することができました。

今年度の事業結果としましては、計画 52,478 千円に対して 65,013 千円の収入実績（計画比 124%）となり、最終的に当期純利益は 3,741 千円の黒字となりました。

以下各事業の経過を報告いたします。

#### (1) 農林事業

作業収入 24,361 千円の計画に沿って事業促進してまいりました。

農作業受託・農地維持管理事業では、長年の赤字経営を改善すべく、維持管理料の新設、消耗品などの経費削減、細目なメンテナンスによる修繕費削減、効率的な事業構成・人員配置・スケジュール管理を行うなどの経営の健全化へ向けた取り組みを行いました。水稻に関しては台風7号の影響もあり受託作業量は減りましたが、果樹作業については計画を上回る作業量となり、作業収入 8,456 千円の計画に対し 8,590 千円の収入実績となり、計画比 101.6%でした。経営状況は改善傾向（※1）ではありますが、収入保険などの雑収入を除けば▲500 千円の赤字となっており、引き続き、経営改善に努めて参ります。※1…[農作業受託・農地維持管理事業 過去収支実績（収入保険除く）] ・R4 ▲160 千円 ・R3 ▲3,796 千円 ・R2 ▲2,109 千円

道路管理部門では、作業員確保が大変厳しいなか、常勤職員を中心に受託体制を維持し、災害復旧作業、除雪作業、凍結防止剤散布作業などによって利益を確保することができました。

農林事業全体では、作業収入 24,361 千円の計画に対し 31,505 千円の収入実績となり計画比 129%となりました。

#### 2) 観光事業

営業収入 18,683 千円の計画に沿って事業促進をしてまいりました。

山王谷キャンプ場・たんぼり荘の運営では、団体客の受け入れも再開し業績好調でしたが、台風7号被災によって施設機能が停止、休業を余儀なくされました。休業期間は施設清掃、修繕を行い、今期の営業再開に向けて準備を進めました。

佐治町 B&G 海洋センター・佐治町多目的運動広場管理業務では、地域の方々の健康増進や居場所となるような施設運営を心掛け、B&G 財団と連携した事業を積極的に行い事業評価Aを取得しました。

特産品部門におけるどぶろく製造では、専従職員を雇用したことにより、製造量は前年対比

140%（379本製造）となりました。引き続き、新製造場における効率的な製造とインターネット販売に加えて、販売期間の延長を視野に入れた製造・販売量増と利益の確保に努めてまいります。

夏季限定の管理運營業務を受託したコスモスの館管理運營業務につきましては、営業に必要な手続き、施設修繕・清掃などは行うことができましたが、施設営業については、台風7号の影響も有り、思うような成果を挙げることはできませんでした。

観光事業全体では、18,683千円の計画に対し22,407千円の収入実績となり計画比120%となりました。

### （3）その他事業

営業収入9,434千円の計画に沿って事業促進をしてまいりました。

買い物福祉サービス支援事業では、トスク全店閉店や移動販売事業者の相次ぐ撤退などもあり、地域の方々のニーズに対応するべく、丁寧な対応を心掛け事業を実施したことで地域の方々よりご好評いただきました。

切手・ゆうパック事業では、梨農家の減少による進物取り扱い数の減少はあるものの、的確な人員配置による経費削減を行い事業を実施いたしました。

その他、地域に根差した企業の役割として、小中学校における職場体験受け入れなど郷土愛を育む教育への協力を行いました。

その他事業全体では、9,434千円の計画に対し11,101千円の収入実績となり計画比118%となりました。

## 貸借対照表

株式会社 さじ式拾壹

令和 6年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 54,535,989】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 6,529,390】</b>
現 金	105,000	未 払 金	3,980,417
預 金	49,908,852	未 払 法 人 税 等	568,200
売 掛 金	3,474,125	預 り 金	265,473
商 品	478,867	未 払 消 費 税 等	1,715,300
前 払 費 用	59,177	<b>負 債 合 計</b>	<b>6,529,390</b>
未 収 入 金	529,968		
貸 倒 引 当 金	▲20,000		
<b>【固定資産】</b>	<b>【 4,661,100】</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	
(有形固定資産)	( 4,588,300)	<b>【株 主 資 本】</b>	<b>【 52,667,699】</b>
建 物 附 属 設 備	696,324	資 本 金	30,000,000
機 械 装 置	1,388,621	(利 益 剰 余 金)	( 22,667,699)
車 両 運 搬 具	1,591,527	そ の 他 利 益 剰 余 金	22,667,699
工 具 器 具 備 品	516,671	繰 越 利 益 剰 余 金	22,667,699
一 括 償 却 資 産	395,157		
(無形固定資産)	( 72,800)	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>52,667,699</b>
電 話 加 入 権	72,800		
<b>資 産 合 計</b>	<b>59,197,089</b>	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>59,197,089</b>

# 損益計算書

株式会社 さじ式拾壹

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	金 額
<b>【売 上 高】</b>		
売 上 高	42,170,952	
委 託 料 収 入	18,334,000	60,504,952
<b>【売 上 原 価】</b>		
期 首 棚 卸 高	397,313	
仕 入 高	7,761,941	
* * 合 計 * *	8,159,254	
期 末 棚 卸 高	△478,867	7,680,387
<b>売上総利益金額</b>		<b>52,824,565</b>
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		
役 員 報 酬	1,300,500	
給 与 手 当	23,984,937	
法 定 福 利 費	3,116,996	
福 利 厚 生 費	1,483,855	
外 注 工 賃	286,690	
旅 費 交 通 費	98,280	
通 信 費	613,313	
交 際 費	10,944	
減 価 償 却 費	2,597,658	
賃 借 料	311,530	
保 険 料	2,288,464	
修 繕 費	2,217,432	
水 道 光 熱 費	2,404,417	
車 輻 関 係 費	1,712,573	
消 耗 品 費	3,667,720	
租 税 公 課	3,547,150	
広 告 宣 伝 費	392,446	
支 払 手 数 料	785,880	
諸 会 費	101,840	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	13,000	
リ ー ス 料	168,009	
会 議 費	72,858	
雑 費	674,358	51,850,850
<b>営業利益金額</b>		<b>973,715</b>
<b>【営業外収益】</b>		
受 取 利 息	517	
補 助 金 収 入	2,850,395	
雑 収 入	1,575,689	4,426,601
<b>【営業外費用】</b>		
雑 損 失		287,100
<b>経常利益金額</b>		<b>5,113,216</b>
<b>【特別損失】</b>		
固 定 資 産 除 却 損		3
<b>税引前当期純利益金額</b>		<b>5,113,213</b>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,371,875
<b>当期純利益金額</b>		<b>3,741,338</b>

## 令和6年度事業計画

令和6年4月 1日から  
令和7年3月31日まで

### [基本方針]

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中ではありますが、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、日本経済を取り巻く環境には厳しさが増しております。

佐治地域においても、過疎・高齢化をはじめ地域を取り巻く課題は待ったなしの状況であることに付け加え、昨年8月に佐治町を襲った台風7号からの一日も早い復旧が望まれております。そのような中、株式会社さじ式拾壺としましては、地域住民の皆様のご生活を守るため、丁寧かつスピード感のある事業活動を展開していく必要があります。併せて、急激な社会変革の時代に適応した持続可能な企業であるために、財務の健全化に向けた改革を進めると共に、強固な経営体質づくりを目指し、役職員一丸となり、地域住民及び株主の皆様の期待と信頼に応えられる事業体制の構築に努めてまいります。

### [事業実施方針]

佐治町内を中心とした地域振興及び産業振興事業の推進

1. 農林作業受託事業の推進
2. 関係住民及び団体等からの受託事業
3. 指定管理施設の管理受託事業
4. 公共施設の維持管理受託事業
5. 農林水産物の生産及び販売事業
6. 買い物福祉サービス支援の推進
7. その他各種受託事業の推進

## [事業実施計画]

### 1. 農林事業

農作業部門における農地保全の取組のなかで、遊休農地の維持管理における維持管理料および中山間地域直接支払制度の活用、業務内容の整理、人員配置など見直すことで収支改善に努める。果樹剪定業務では、若手梨農家にも積極的に声がけを行い受注体制を強化する。収益部門である道路管理受託に於いては、年々作業量が増加していることから、作業員の確保・育成が急務であり、必要に応じた設備導入と合わせて進めていくことで、事業拡大を図る。

### 2. 観光事業

山王谷キャンプ場・たんぼり荘管理運営では、インターネット予約システムや SNS を積極的に活用した一般ファミリー層の獲得、小中学校の体験学習の取り込みによる平日の施設稼働率向上を図る。また人材育成に努め、適正な人材配置を行うことで、繁忙期の施設管理・体験部門の強化による収益増、利用者の満足度向上と共に、町内団体と連携し佐治町の観光振興に繋げる。

佐治町 B&G 海洋センター・佐治町多目的運動広場管理運営業務では B&G 財団の事業を積極的に活用し、佐治地域の健康増進、スポーツ振興に取り組む。また、来年度は中国ブロック連絡協議会の事務局であることから、財団および諸地域の海洋センターとの関係を深めながら準備を進める。

特産品販売部門におけるどぶろく「どんでん返し」の製造・販売では、オンラインショップなどを活用したインターネット販売の強化と、販売期間の延長による製造数量増加、麴を使った新商品として甘酒・塩麴の開発を行い、佐治町の特産品としての認知度向上を図る。

### 3. その他事業

ゆうパック事業では、梨農家減により進物の集荷個数は減少傾向であるが、チラシ配布による再 PR と、繁忙期における的確な人員配置による経費削減で利益の確保を図る。

買い物福祉サービスでは、移動販売および高齢者の見守り活動ともに増加する需要に対応しつつ、業務内容の工夫と効率化によって収支の改善を図る。

[総務管理方針]

1. 経営管理の重点事項

(1) 財務管理

- ①自己資本の充実を図るため、資金の内部留保と諸引当の完全引当に努める。
- ②在庫品の圧縮と資金回転率の向上。
- ③不採算部門の改善。

(2) 経営管理

- ①部門別責任を明確にし部門採算の確立に努める。
- ②経営検討委員会及び取締役担当の3つの部会を定例開催し管理の徹底を図る。
- ③業務、事務の合理化、適正配置、労務率の改善を図る。

(3) 人事労務管理

- ①職場内教育体制を整備し、人材育成を推進し、信頼される社員を養成する。
- ②責任権限の明確化、職場規律、職場倫理を確立する。
- ③働きやすい職場環境を整え、会社の生産性向上へ繋げる

2. 設備計画

(単位：千円)

施設機械名	規格	台数	取得予定金額	備考
軽トラ		1	1,360	

3. 自己資本充実計画

(単位：千円)

	前期末実績	本期末計画	備考
資本金	30,000	30,000	
当期純利益金	3,741	103	
繰越利益剰余金	22,668	22,771	
純資産合計	52,668	52,771	



株式会社さじ式拾壹 令和6年度収支計画

1.収入の部

(単位：千円)

項目		本年計画 (①)	前年計画 (②)	増減 (①-②)	備考
農 林	農作業	6,897	8,472	▲ 1,575	
	水稻受託	4,011	4,957	▲ 947	田植え308a,稲刈4.97ha + 農地維持管理料34.6万
	果樹受託	1,735	1,796	▲ 62	前年並み12件
	水稻経営	868	869	▲ 1	[R6]87.3a/[R5]1.52ha
	雑収入	285	850	▲ 565	中山間直接支払交付金 R5は収入保険
	森林作業	500	500	0	
	竹林整備	500	500	0	前年並み 作業面積0.13ha
	道路管理	15,121	13,612	1,509	
	市有地管理	4,702	3,840	863	産業建設課、鳥取市 見積提出したものを計画
	除雪	10,031	9,632	399	除雪車全機出動6回(180H)、凍結防止剤散布50日
	雑収入	388	140	248	除雪機械運転手育成支援事業 大型免許2名
精米機管理	900	884	16	前年並み	
その他受託	800	909	▲ 109	定例受注+新規見積もりしたもの	
農林事業合計	24,219	24,377	▲ 158		
観 光	たんぼり荘	8,499	7,188	1,310	
	利用料	4,019	3,900	118	利用者数(R6計画2,968人/R5計画3,201人)
	指定管理料	4,480	3,288	1,192	
	雑収入	0	0	0	
	BG	10,880	10,910	▲ 30	
	利用料	300	330	▲ 30	R6計画9,600人(R5年並み)
	指定管理料	10,380	10,380	0	
	雑収入	200	200	0	自販機売上、B&G塾助成金
	特産品	1,428	585	843	
	営業収入	1,428	585	843	どぶろく販売本数(R6計画500本/R5計画350本)、甘酒・塩麴など新商品の販売
	コスモスの館	6,626	0	6,626	
委託料	6,026	0	6,026	過去実績から算出	
営業収入	600	0	600	宿泊料は鳥取市へ、自主事業分のみ計上	
観光事業合計	27,433	18,683	8,750		
そ の 他	買い物支援	8,100	6,530	1,570	
	売上	5,600	4,030	1,570	見守り件数260件(R5年並み)
	補助金	2,500	2,500	0	
	切手・ゆうパック	1,880	2,351	▲ 471	取扱数(R6 計画1,080個 / R5計画1,400個) 実績×90%
	事務受託・その他合計	820	561	259	
	土地改良区	250	500	▲ 250	事務委託費減、R6年度で解散
	雑収入	570	61	509	キャリアアップ助成金
その他事業合計	10,800	9,442	1,358		
総合計	62,452	52,502	9,950		

## 2.支出の部

(単位：千円)

項目	本年計画 (①)	前年計画 (②)	増減 (①-②)	備考
役員報酬	960	1,260	▲ 300	代表取締役、役員（農作業・除雪など出勤分）
給与	20,042	16,378	3,664	常勤職員 1名雇用、最低賃金引上げに伴う賃上げ
賃金	9,421	5,912	3,510	臨時雇用職員 コスモスの館受託分増、最低賃金引上げに伴う賃上げ
法定福利費	2,950	2,430	520	社会保険料、常勤職員1名増
福利厚生費	1,953	1,018	936	中退共前倒し、大型免許取得2名 64万
租税公課	3,447	2,954	493	消費税ほか
水道光熱費	2,859	3,039	▲ 180	電気、水道代、ガス、灯油
旅費交通費	123	159	▲ 36	取締役会旅費 BG会議出張旅費
通信費	620	678	▲ 58	電話、インターネット、コピー代、切手代
宣伝広告費	9	17	▲ 8	チラシ印刷、折込
接待交際費	6	95	▲ 90	前年実績ベースで試算
会議費	73	56	17	株主総会費用
損害保険料	1,068	1,173	▲ 104	事業保険・自動車保険・施設来場者保険など 算定基準年の売上減に伴う減
修繕費	2,817	2,873	▲ 56	[R6計画] 農機具点検・修繕費90万、除雪修繕20万、指定管理施設小規模修繕100万、施設点検40万ほか
消耗品費	1,263	958	305	[R6計画] コスモスの館分増
外注工賃	137	167	▲ 30	ヘリ農薬散布、その他事業外注費減
支払手数料	678	848	▲ 171	JAライスセンター手数料8万、サイト手数料7.5万(たんぼり、特産品)、税理士23万、労務士13万など
車両費	2,360	2,178	182	燃料費、除雪作業量で試算
リース料	158	158	0	コピー機
諸会費	85	92	▲ 7	R5年実績並みで計画
賃借料	316	342	▲ 27	JA選果場27.5万、個人トラクター・個人乾燥機借上
雑費	525	221	304	ダスキン、ごみ処理費用など。値上げ、コスモス分増
雑損失	300	509	▲ 209	除雪作業による修繕（作業量より試算）
減価償却費	2,309	2,385	▲ 76	レザコン3.7万、畦草刈り機6.3万、ハンマーモア31万、コンバイン15万、軽トラ52万、PC7万、ダンプ63.6万、除雪車11.5万、凍結防止剤散布機7.5万 ほか
貸倒引当金	78	78	0	R5年並みで計上
法人税等	246	246	0	所得によって変動
仕入	7,547	6,127	1,420	苗、農薬、食材、買い物支援増分
<b>総合計</b>	<b>62,349</b>	<b>52,348</b>	<b>10,000</b>	
<b>収入-支出</b>	<b>103</b>	<b>154</b>	<b>▲ 51</b>	